R6(2024)年度　成果報告

ダンサー・イン・レジデンス八尾

山﨑　達哉

■活動内容

大阪は工場の多い地域であり、地域によって多様なものが生産されている。その魅力や素晴らしさは、各工場で「オープンファクトリー」などを実施して工場見学や体験などを行っている一方で、工場や職人の魅力は一部の工場好きな人を除いてはあまり伝わっていないのが現状と考えている。実は工場で生産される製品や職人の技術は目を見張るものがある。それらの魅力をアート（今回はパフォーマンス）を通して発信する。工場や職人の魅力を発信することで、工場への印象を変えることはもちろんだが、工場の職人や勤務する人々、工場周辺の人々の意識にも影響を与え、工場が持つイメージの変革を図る。町工場への調査やインタビュー、研究をもとに芸術作品に結実させることで、それらの実現を試みる。芸術家に工場付近に滞在してもらうことで、地域との交流をしつつ、工場への調査をし、知見を深め、町工場や職人を題材とした作品としてつなげ発表する。

■コンセプト・ねらい

町工場には、つくられる製品の美しさ、整い方や、職人の技術力など様々な魅力があるが、その魅力は一部の工場好きな方のみにとどまっている。携わっている職人や職員の方々にとっても仕事の一部であり、特別な魅力を感じている方は多くない。大阪の工場を調査し、得た結果を元にパフォーマンス作品をつくり、その作品を通して、工場の製品や職人の魅力を表現する。パフォーマンス作品により、町工場の魅力や良さなどを発信し、町工場の魅力を工場関係者や近隣の住民、広く一般にまで伝えたい。特に直接携わる職人や職員、これから勤務を考えている方々にとって、インナーブランディングを高める機会としたい。

■活動実績

パフォーマンス実施のために、準備段階では、大阪の町工場への調査やインタビュー、街歩きや勉強会等を実施した。またその後、アーティスト（ダンサー）に八尾市内に滞在してもらい、制作活動の一助とした。最終的にパフォーマンスを上演し、アーカイブも作成している。なお、イベント実施にあたり、八尾市、やおうえるかむコモンズ推進会議、公益財団法人 八尾市文化振興事業団、一般社団法人 八尾市観光協会等から協力を得ることができた。今回見学し、調査やインタビューを進めた町工場は、主に八尾市内の町工場で、株式会社 平井製作所（2024年5月21日）、有限会社 ルネセイコウ（2024年8月20日）、株式会社 友安製作所（2024年8月22日）、株式会社 ケーワールドism（2024年8月23日）、株式会社 網専（2024年8月24日）、有限会社 姫野作.（2024年9月2日）である。また、ダンサーの滞在場所も八尾市内とし、滞在期間は、2024年8月19日から2024年8月26日とし、工場見学に加え、地域との交流も進めてもらい、作品制作につなげることができた。また、会場の提供やモバイルシアターを製作してもらった、TOMOI R&Dでも適宜、見学やインタビューを実施した。

イベントは、「ふうりん劇場」と題し、主な出演にダンサーの髙安美帆、音楽家のスティーヴ エトウ、美術家の友井隆之を迎え、2024年10月13日に「さんぽ編」と「パーティー編」をTOMOI R&D

にて開催した。2024 年 10 月 27 日には、株式会社 平井製作所の「ひらいマルシェ」にても、「ふうりん劇場」「おでかけ編」を実施した。

10 月 13 日の「ふうりん劇場」では、志紀駅を出発し、髙安美帆とスティーヴ エトウが先導し、参加者を TOMOI R&D へ導いた。途中、友井隆之製作のモバイルシアターと合流し、おはなし会「どらふら」の方々に人形劇と紙芝居を披露してもらった。その後、合流したモバイルシアターと歩き、TOMOI R&D へ向かった。TOMOI R&D では、町工場のリサーチを元にした、髙安美帆のダンスと、スティーヴ エトウの演奏を行った。会では、上記以外にも複数の参加者があり、様々なパフォーマンスが催され、盛会となった。

10 月 27 日の「ふうりん劇場」では、おはなし会「どらふら」の方々がモバイルシアターを用いた人形劇と紙芝居があり、その後、髙安美帆のダンスと、スティーヴ エトウの演奏に加え、岸本昌也も舞として加わった上演を行った。

今回のイベントやリサーチで得た調査やインタビューの内容等は特設ウェブサイトにて公開予定で、現在準備中である。

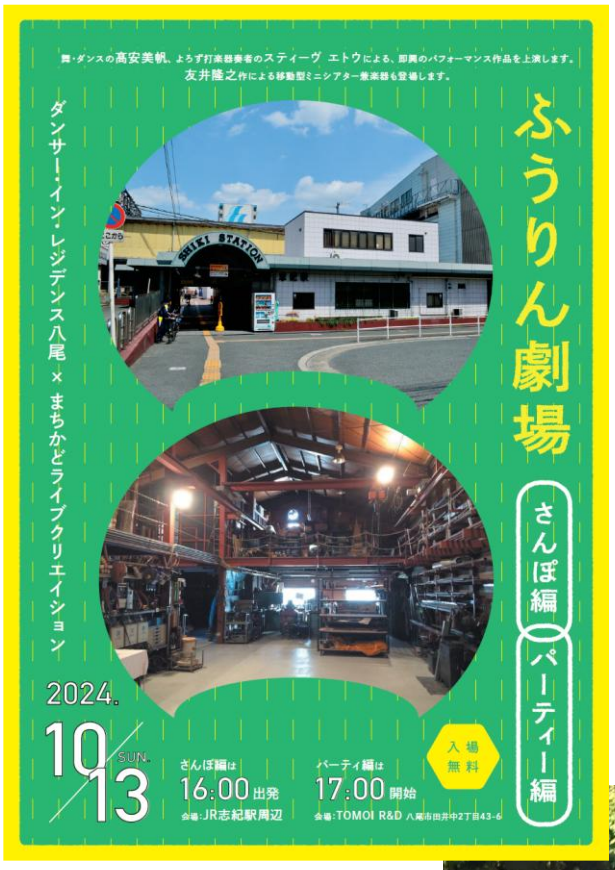
■成果・効果

ダンサーの髙安美帆、音楽家のスティーヴ エトウ、美術家の友井隆之の 3 者が出演者として町工場を題材とした作品を創作し、発表することができた。特に、友井作のモバイルシアターができたことは大きな成果のひとつといえる。実際にモバイルシアターを活用して、八尾市内で読み聞かせや紙芝居等を行っている、おはなし会「どらふら」の方々とも共同した上演を行うことができた。町工場で調査やインタビューを行った成果を元にパフォーマンス作品として、町工場にて上演に繋ぐことで、町工場を訪れる方や、町工場へ関心を持っていただく方を増やすことすことができた。

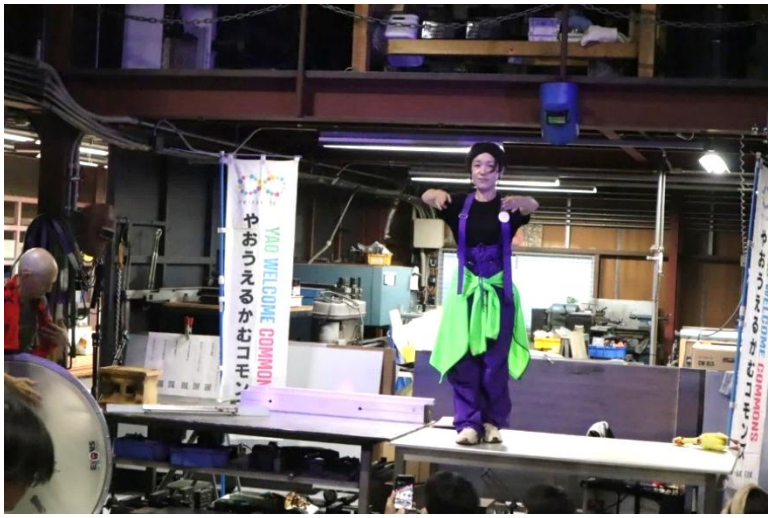
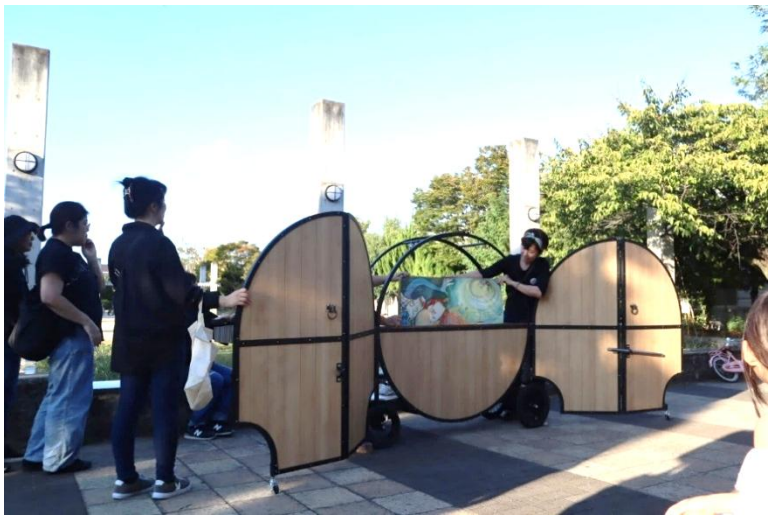
10 月 13 日の「ふうりん劇場」には 100 名を超える来場者があった。また、イベント実施にあたり、八尾市、やおうえるかむコモンズ推進会議、公益財団法人 八尾市文化振興事業団、一般社団法人 八尾市観光協会等から協力を得ることができ、相互に情報交換や人的な交流を持つことができ、イベント実施を通して今までにないネットワークを構築する一助となった。特に、やおうえるかむコモンズ推進会議からは多大な協力をいただき、中でも「ふうりん劇場」を八尾市内で推進されている「まちかどライブクリエイション 2024」のひとつとして加えてもらっての実施を実現することができた。

■今後の展開

町工場や職人の魅力を伝える一助として、調査からパフォーマンスの実施までを行うことができ、ある程度の認知を広げることができた。実際に、近隣の方より好感触であったとの声も聞いている。一方で町工場や職人の魅力を「伝える」という点においては、完了できたとは言い難い。町工場や職人の持つ魅力とは多種多様であり、全ての方に完全に知ってもらうのは難しいといえる。しかし、今回のパフォーマンスやイベント等を通して、興味関心を持ってもらえることは不可能ではないと感じられた。今回構築することのできた様々なネットワークを活用して、今後も調査や研究を進め、イベントやパフォーマンスなどとして推進できればと考えている。町工場や職人を題材としてイベントやパフォーマンスなどを推進することで、それらの魅力を伝えていく力としたい。なお、今回のイベント内容やリサーチの一部などについては、ウェブサイトにて公開を予定しており、現在準備を進めており、近日中に公開できる予定である。


舞・ダンスの高安美帆、よろず打楽器奏者のスティーヴ エトウによる、即興のパフォーマンス作品を上演します。
友井隆之作による移動型ミニシアター楽器も登場します。
ふうりん劇場
さんぽ編
パーティー編
ダンサー・イン・レジデンス八尾 × まちかどライブクリエイション
2024.
10/13 SUN.
さんぽ編は 16:00 出発
会場:JR志紀駅周辺
パーティ編は 17:00 開始
会場:TOMOI R&D 八尾市田井中2丁目43-6
入場無料

お知らせ


YAO WELCOME COMMUNITY

YAO WELCOME